

《沿革》

明治 37 (1904) 年 3 月	「大阪図書館」開館
明治 39 (1906) 年 12 月	「大阪府立図書館」と改称
昭和 25 (1950) 年 8 月	「天王寺分館」開館
昭和 49 (1974) 年 3 月	「天王寺分館」廃止
昭和 49 (1974) 年 4 月	「大阪府立図書館」を改組、旧本館を「大阪府立中之島図書館」に改称 「大阪府立夕陽丘図書館」発足
昭和 56 (1981) 年 3 月	「大阪文化問題懇話会」の提言
平成元 (1989) 年 2 月	「新府立図書館建設基本計画策定委員会」の報告
平成 2 (1990) 年度	「新府立図書館基本設計」策定 「新府立図書館システム基本設計報告書」策定
平成 4 (1992) 年度	「新府立図書館実施設計」策定
平成 4 (1992) 年 11 月	コンピュータシステム開発着手
平成 5 (1993) 年 1 月	建設工事着手
平成 7 (1995) 年 9 月	建設工事竣工
平成 8 (1996) 年 3 月	「大阪府立夕陽丘図書館」廃止、特許関係資料を商工部へ移管
平成 8 (1996) 年 5 月	「大阪府立中央図書館」発足
平成 8 (1996) 年 5 月 10 日	「大阪府立中央図書館」開館
平成 13 (2001) 年 7 月	大阪府立図書館ホームページ開設 (Web-OPAC の公開等)
平成 22 (2010) 年 5 月 5 日	大阪府立中央図書館内に「国際児童文学館」開館
令和 2 (2020) 年度	「書庫問題方針決定に係る検証 (基本構想)」策定
令和 3 (2021) 年度	書庫改修工事基本計画策定
令和 4 (2022) 年度	書庫改修工事基本設計策定/実施設計開始
令和 5 (2023) 年度	図書館情報システムの更新、書庫改修工事着手

《一年のあゆみ》 令和 5 年度

5 月 8 日	蔵書点検 (～6 月 9 日まで)
8 月 4 日	国際児童文学館資料を大阪市立中央図書館にて出張展示 (～9 月 6 日まで)
10 月 27 日 ～ 10 月 28 日	停電にともなう臨時休館 (10 月 27 日午後～10 月 28 日午前)
11 月 1 日	来館者アンケート実施 (～11 月 12 日まで、指定管理者と初の共同実施)
12 月 28 日	図書館情報システムの更新及び図書館情報システムの更新にともなう臨時休館 (～1 月 11 日まで)
1 月 9 日	書庫改修工事開始 (～令和 7 年 3 月末まで)
1 月 12 日	新図書館情報システムの運用開始 スマートフォンへの利用者カードバーコードの表示開始 インターネットからの郵送貸出申込受付開始 WebOPAC・館内 OPAC からの利用者自身による書庫出納申込開始 大阪府職員端末から図書館情報システムへの接続開始